

2019 年度決算公告

大阪市淀川区宮原四丁目 1 番 9 号

東京海上ウエスト少額短期保険株式会社

取締役社長 澁谷 尚樹

2019 年度（2020 年 3 月 31 日現在）貸借対照表

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金及び預貯金	1,494,583	保険契約準備金	626,293
現金	—	支払備金	3,205
預貯金	1,494,583	責任準備金	623,087
有価証券	—	代理店借	229,396
国債	—	共同保険借	474,474
地方債	—	再保険借	516,970
その他の証券	—	短期社債	—
有形固定資産	3,877	社債	—
建物	1,517	新株予約権付社債	—
建設仮勘定	—	その他負債	379,403
その他の有形固定資産	2,360	借入金	—
無形固定資産	—	未払法人税等	76,532
ソフトウェア	—	未払金	123,153
のれん	—	未払費用	—
リース資産	—	前受収益	—
その他の無形固定資産	—	預り金	—
代理店貸	174,915	リース債務	—
共同保険貸	529,636	資産除去債務	3,317
再保険貸	508,862	仮受金	176,392
その他資産	242,578	その他の負債	8
未収金	203,397	退職給付引当金	—
未収保険料	—	役員退職慰労引当金	—
前払費用	—	賞与引当金	15,508
未収収益	—	価格変動準備金	—
仮払金	26,626	繰延税金負債	—
預託金	12,554	負債の部 合計	2,242,045
その他の資産	—	(純資産の部)	
繰延税金資産	227,412	資本金	150,000
供託金	11,000	新株式申込証拠金	—
貸倒引当金	—	資本剰余金	150,000
		資本準備金	150,000
		その他資本剰余金	—
		利益剰余金	650,821
		利益準備金	—

		その他利益剰余金	650,821
		繰越利益剰余金	650,821
		自己株式	—
		自己株式申込証拠金	—
		株主資本合計	950,821
		その他有価証券評価差額金	—
		繰延ヘッジ損益	—
		土地再評価差額金	—
		評価・換算差額等合計	—
		新株予約権	—
		純資産の部 合計	950,821
資産の部合計	3,192,866	負債及び純資産の部合計	3,192,866

- (注) 1. 有形固定資産の減価償却は、定額法により行っています。
2. 賞与引当金は従業員賞与に充てるため支給見込額を基準に計上しています。
3. 消費税等の会計処理は税抜方式によっています。ただし、営業費及び一般管理費等の費用は税込方式によっています。なお、資産に係る控除対象外消費税等は仮払金に計上し、5年間で均等償却を行っています。
4. 責任準備金は保険業法施行規則第211条の46の規定に基づく準備金であり、同第1項第1号イに規定する未経過保険料の金額は、純保険料等に基づく算出方法により計算しています。
5. 有形固定資産の減価償却累計額は4,156千円です。
6. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

少額短期保険業者の資産運用は、預貯金（外貨建てを除く）・国債・地方債等に限定されている上、当社では安全性・流動性の確保のため、預貯金による運用を基本方針としています。また、四半期毎の資産の自己査定を通じて資産の健全性維持に努めています。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2020年3月31日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価およびこれらの差額については、次のとおりです。（単位：千円）

	貸借対照表 計上額（*1）	時価（*1）	差額
(1) 現金及び預貯金	1,494,583	1,494,583	—
(2) 代理店貸	174,915	174,915	—
(3) 共同保険貸	529,636	529,636	—
(4) 再保険貸	508,862	508,862	—
(5) 未収金	203,397	203,397	—
(6) 代理店借	(229,396)	(229,396)	—
(7) 共同保険借	(474,474)	(474,474)	—
(8) 再保険借	(516,970)	(516,970)	—

(*) 負債に計上されているものについては、() で示しています。

(注1) 金融商品の時価の算定方法

当社が保有する金融商品のうち重要性があるものは上記表のとおりですが、これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価格にほぼ等しいことから、当該帳簿価格によっています。

7. 繰延税金資産の総額は 228,353 千円、繰延税金資産から評価性引当として控除した額は 941 千円です。繰延税金資産の発生の主な原因は、普通責任準備金 167,420 千円、ソフトウェア 52,294 千円です。

8. 当期末における支払備金および責任準備金の内訳は次のとおりです。

(支払備金)

支払備金 (出再支払備金控除前)	266,748 千円
<u>同上にかかる出再支払備金</u>	<u>264,080 千円</u>
差引 (イ)	2,667 千円
I B N R 備金 (出再 I B N R 備金控除前)	53,810 千円
<u>同上にかかる出再 I B N R 備金</u>	<u>53,272 千円</u>
差引 (ロ)	538 千円
計 (イ+ロ)	3,205 千円

(責任準備金)

普通責任準備金 (初年度収支残)	619,157 千円
<u>異常危険準備金</u>	<u>3,930 千円</u>
計	623,087 千円

9. 1 株当たりの純資産額は 158,470 円 20 銭です。算定上の基礎である純資産額は 950,821 千円であり、その全額が普通株式に係るものです。また、普通株式の当期末発行済株式数は 6,000 株です。

10. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しています。

2019年度 { 2019年4月1日から
2020年3月31日まで } 損益計算書

(単位：千円)

科 目	金 額
経常収益	8,535,663
保険料等収入	8,505,706
保険料	4,338,977
再保険収入	4,166,728
回収再保険金	911,036
再保険手数料	2,959,795
再保険返戻金	295,896
その他再保険収入	—
責任準備金等戻入額	—
支払備金戻入額	—
責任準備金戻入額	—
資産運用収益	—
利息及び配当金等収入	—
その他運用収益	—
その他経常収益	29,957
経常費用	8,086,652
保険金等支払金	5,514,901
保険金等	920,238
解約返戻金等	299,043
契約者配当金	—
再保険料	4,295,619
責任準備金等繰入額	100,925
支払備金繰入額	443
責任準備金繰入額	100,481
資産運用費用	—
事業費	2,470,393
営業費及び一般管理費	2,459,008
税金	10,643
減価償却費	741
退職給付引当金繰入額	—
その他経常費用	432
経常利益	449,011
特別利益	—
特別損失	—
価格変動準備金繰入額	—
その他特別損失	—

契約者配当準備金繰入額	—
税引前当期純利益	449,011
法人税及び住民税	143,051
法人税等調整額	△16,814
法人税等合計	126,236
当期純利益	322,774

(注) 1. 関係会社との取引による費用総額は 670 千円です。

2. (1) 正味収入保険料は、40,210 千円です。

(2) 正味支払保険金は、9,201 千円です。

(3) 支払備金繰入額 (△は支払備金戻入額) の内訳は次のとおりです。

支払備金繰入額 (出再支払備金控除前) 30,639 千円

同上にかかる出再支払備金繰入額 30,333 千円

差引 (イ) 306 千円

I B N R 備金繰入額 (出再 I B N R 備金控除前) 13,753 千円

同上にかかる出再 I B N R 備金繰入額 13,615 千円

差引 (ロ) 137 千円

計 (イ+ロ) 443 千円

(4) 責任準備金繰入額 (△は責任準備金戻入額) の内訳は次のとおりです。

普通責任準備金繰入額 99,518 千円

異常危険準備金繰入額 963 千円

計 100,481 千円

3. 1株当たりの当期純利益は 53,795 円 72 銭です。算定上の基礎である当期純利益は 322,774 千円であり、その全額が普通株式に係るものです。また、普通株式の期中平均株式数は 6,000 株です。

なお、潜在株式がないため、潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益は算出していません。

4. 関連当事者との取引は以下のとおりです。

(単位：千円)

属性	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の 内容	取引金額
親会社の 子会社	東京海上日動 火災保険株式 会社	—	—	再保険 (注1)	再保険料 (費用) 4,295,630 回収再保険金 (収益) 894,817 再保険手数料 (収益) 2,961,710 再保険返戻金 (収益) 293,320 再保険貸 (債権) 506,846 再保険借 (債務) 516,970
親会社の 子会社	東京海上ミレ ア少額短期保 険株式会社	—	—	業務委 託(注2) 業務受 託(注2) 共同保 険に係 る精算 (注2)	未払金 (債務) 90,169 その他経常収益 (収益) 29,941 共同保険貸 (債権) 529,636 共同保険借 (債務) 474,474

取引条件および取引条件の決定方針等

(注1) 再保険料その他の取引条件は、市場実勢を勘案して当社が希望条件を提示し、交渉の上で決定しています。

(注2) 共同保険に係る委託契約等に基づき、合理的な条件で決定しています。

5. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しています。